**胃がん検診における胃内視鏡検査導入検討のためのアンケート調査項目について**

資料１

**１．これまでの経過**

平成28年２月４日付けにて「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が一部改正。

■検診方法　　問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか

■対象者　　　50歳以上の男女　（ただし、当分の間胃部エックス線検査については40歳代に対し実施可）

■検診間隔　　２年に１回　　　　（ただし、当分の間胃部エックス線検査については年１回実施可）

**府の取組み状況**

■平成28年８月４日　　　市町村担当者及び関係者向け研修会開催

　　講義　・胃内視鏡検診　エビデンスと運用

　　　　　　・対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアルに基づく内視鏡検診の実際

－安全で質の高い内視鏡検査の実現に向けて知っておきたい知識と応用－

　　　　　　・大阪市における胃内視鏡検査導入に向けた検討状況

　　　　　　・総合討論（事前質問を基に実施）

　　■平成28年８月26日　　平成28年度第１回がん対策推進委員会　がん検診・診療部会開催

　　■平成28年９月６日　　　健第1812号にて部会長との連名で「胃がん検診（内視鏡検査）の実施について」通知を発出。（参考資料３）

　　■平成28年12月８日　　市町村担当者向け研修会開催

　　　グループワーク　　・胃内視鏡検査の対象者の設定について

　　　　　　　　　　　　・運営委員会や読影委員会の設置状況等、現在の進捗状況について

**２．府内市町村の導入状況**

　（第３回研修会　事前アンケート集計結果　参考資料２）

|  |  |
| --- | --- |
| 検討状況 | 市町村数 |
| すでに導入 | １市 |
| 平成29年度から導入予定 | ４市 |
| 平成30年度実施予定 | ４市 |
| 平成30年度以降実施検討 | 25市町村 |
| 実施予定なし | ８市町 |

**３．今後の取組み**

　胃内視鏡検査を実施する場合には、検診実施条件の検討及び適切な精度管理体制の整備が必要であることから、検査導入に向けて必要な各種様式等のひな形を提示し、研修会等により市町村担当者の胃内視鏡検査に関する知識習得の支援を行う。

　なお、平成28年度に関しては、平成30年度以降に実施を検討する市町村が多いため、胃内視鏡検査導入の検討を行うための医療機関向けアンケート項目を発出する。

**主な取組み内容**

平成28年度

■市町村に対し、市町村が胃内視鏡検査導入を検討するための医療機関向けアンケート項目の発出。

（第２回がん検診・診療部会で審議）

・質問項目と項目に対する解説を作成（資料１別紙）

平成29年度以降

■問診票等の様式の発出

■今後、導入を検討する市町村に対しては、胃内視鏡検査に係るデータの提供など精度管理センタ

ーによる個別支援を行う。